



# おともがわ

学校報 NO. 42

保護者版

令和5年2月7日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

## 令和4年度秋田県学習状況調査の結果について

12月に行われた県学習状況調査の結果がまとまりましたのでお知らせします。この調査は、県内の小学4～6年生を対象に、4年生は国語、算数、理科の3教科、5、6年生はそれに社会を加えた4教科で実施されました。また、「学習の意欲等に関するアンケート」については、対象学年全てで実施しています。

### 平均通過率について

教科の平均通過率について、県の平均と比較したのが右のグラフです。

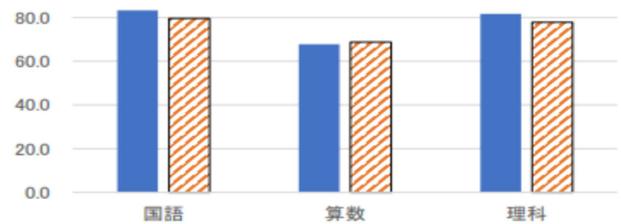
4年生は、算数で県平均を1ポイント下回りましたが、平均通過率80%を超えた国語と理科は、県平均を4ポイント程上回っており、全体として県平均を上回る結果になりました。

5年生は、全教科で県平均を上回っており、その幅は2～15ポイントとなっています。特に、社会と算数は県平均を13～15ポイント程上回るなど、良好な結果になりました。

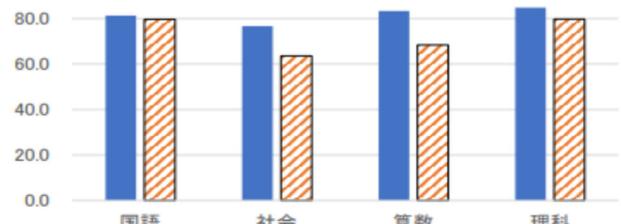
6年生も全教科で県平均を上回っています。平均通過率が80%を超えた教科が3教科あり、特に算数と理科は県平均を9～15ポイント程上回るなど、良好な結果になりました。

なお、これはあくまでも学年としての平均の比較です。学校では、子どもたち一人一人の学力向上のため、個々の状況をしっかりと分析して必要な指導を行うとともに、引き続き授業改善に取り組んでまいります。

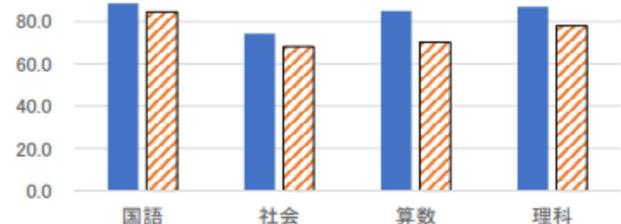
4年生の平均通過率(%)



5年生の平均通過率(%)



6年生の平均通過率(%)



■本校平均 □県平均

### 各教科の成果(+ )と課題(- )について

4年	+	-
国語	漢字の読み書き/書写	文章を読み取り、書き抜く問題の答え方/文章の前後のつながり
算数	割り算の意味理解と筆算/数と計算/図形の理解/折れ線グラフの読み取り	単位換算/十進位取り/二等辺三角形/口を使った式
理科	磁石の性質/植物の育ち方の順序/太陽と影の位置関係/電池のつなぎ方とモーターの関係/関節	方位磁針の操作/人の体の動きと筋肉の動きの関係/一日の月の見え方

5年	+	-
国語	漢字の読み/文章の内容を捉え、書き抜く問題	使い慣れない漢字の書き/敬語/話し手の意図を捉えること/構成や要旨を捉えること
社会	地図帳の活用/秋田県の特徴ある産業/自然災害の知識/気候、農業の特徴の資料の読み取り	地図記号と方位に関する基礎的知識/問いに対する答え方/自然災害から人々を守る活動/我が国の国土の位置に対する知識
算数	数と計算/図形の理解	概数/ひし形の性質
理科	顕微鏡の操作技能/ヨウ素液の色の変化/台風についての理解	方位磁針の操作技能/星の明るさの違い

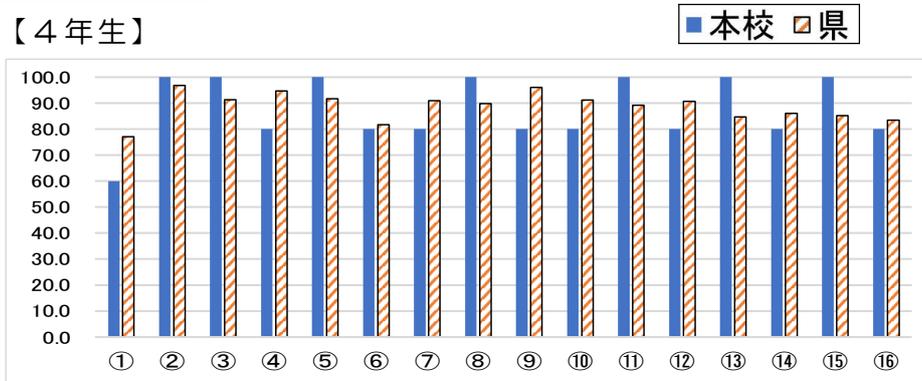
6年	+	-
国語	漢字の読み/文学的文章を読み取り、制限字数で答える問題/修飾語	使い慣れない漢字の書き/敬語/構成や要旨を捉えること
社会	地図帳の活用/我が国の国土の位置/情報と産業の資料の読み取り/政治の動き/縄文～古墳時代の様子	中部国際空港のある県/工業生産の資料の読み取り/平安時代の文化についての知識

6年	+	-
算数	数と計算/図形の理解/割合の意味/プログラミング	小数や分数での時間の表し方/平均から個数を求める問題
理科	流れる水のはたらきの理解/振り子の一往復する時間/体のつくりと働き	電磁石の強さを調べるための条件制御/受精卵/葉の中のでんぷんの存在を調べる方法

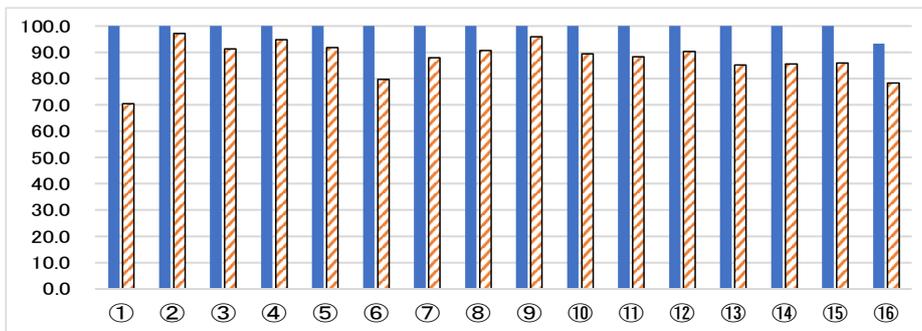
## 学習の意欲等に関するアンケートについて

次のグラフは、アンケートの中から主な項目の結果をまとめたものです。回答の選択肢は、「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」「どちらかと言えば当てはまらない」「当てはまらない」の4つでしたが、グラフは、肯定的回答である「当てはまる」または「どちらかと言えば当てはまる」と回答した児童の割合を合計したものです。

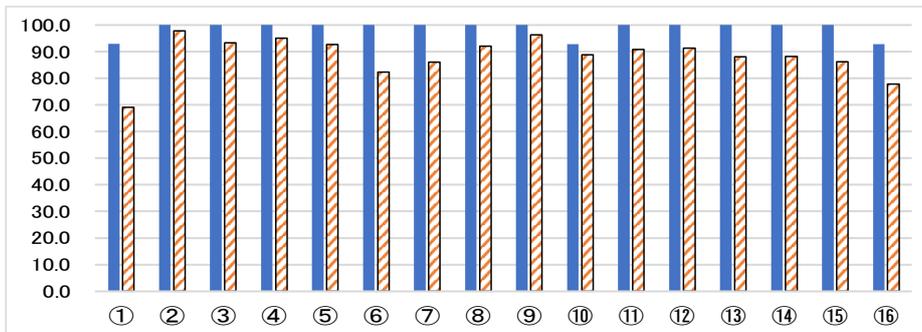
### 【4年生】



### 【5年生】



### 【6年生】



### 【質問項目】

- ①勉強が好きだ
- ②勉強は大切だ
- ③学校の勉強がよく分かる
- ④普段の生活や社会に出たときに役立つよう勉強したい
- ⑤学校が楽しい
- ⑥自分にはよいところがあると思う
- ⑦将来の夢や希望を持っている
- ⑧学校の決まりを守っている
- ⑨人の役に立つ人間になりたい
- ⑩地域のためになる活動に進んで取り組みたい
- ・以下⑩～⑮は「普段の授業で」
- ⑪授業の目標を意識して学習に取り組んでいる
- ⑫学級の友達との間で話し合う活動に進んで取り組んでいる
- ⑬学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができる
- ⑭学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができる
- ⑮コンピュータなどのICT機器を週1回以上使っている
- ⑯読書は好きだ

ほとんどの項目で肯定的回答の割合が高く、本校の状況はおおむね良好です。中でも、「②勉強は大切だ」「③学校の勉強がよく分かる」「⑤学校が楽しい」「⑧学校の決まりを守っている」「⑩普段の授業で、授業の目標を意識して学習に取り組んでいる」「⑬学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができる」「⑮ICT機器を週1回以上使っている」の7つの項目については、全ての児童が肯定的に回答しました。100%に達しなかった項目については、原因を分析したり児童に個別に対応したりして、改善を図っているところです。

本校が特に重視する「自己肯定感(項目⑥)」については、4年生で県平均を約1ポイント下回りましたが、4～6年生全体で見ると、肯定的回答をした児童の割合は高いと言えます。また、「将来の夢・希望(項目⑦)」については約93%、「地域貢献(項目⑩)」については約91%の児童が肯定的回答をしました。児童全員が夢や希望をもち、「自分にはよいところがある」と自信をもって言えるよう、引き続き地域と関わらせながら、一人一人に応じた支援を工夫していきたいと考えています。

